臨床研究実施のお知らせ

国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 精神科、総合内科、糖尿病・内分泌代謝内科では、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

この研究への参加を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいた方について、研究不参加とさせていただきます。研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

■研究課題名

精神疾患患者における代謝性疾患の合併が、精神疾患の治療経過に及ぼす影響について、後ろ向き観察研究を用いて検討する。

■研究の意義・目的・方法

これまでの研究で、精神疾患と代謝性疾患には密接な関わりがあるということが明らかになっていますが、具体的にどのような影響を及ぼすのかということについては明らかになっておりません。当院精神科では、外来受診時や入院時に多くの場合で代謝性疾患のマーカーを測定しており、また、精神症状や治療状況、入院経過について、様々な場面で適宜評価しています。この研究により、精神疾患および代謝性疾患を合併する患者さんにおいて、より円滑な治療を行うためにはどういった治療選択をとることが望ましいかということを検討するための貴重な知見を得ることが期待できます。

■研究の期間

倫理審査委員会承認後 から 2030年3月31日 まで

■研究の対象となる方

2014 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日までに当院精神科に入院された患者さん
ただし、18 歳未満の患者さんは含まれません。

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（例；年齢や性別、身長・体重などの身体計測項目、血液検査、尿検査、合併症、既往歴、処方薬、入院回数、地域滞在日数、GAF尺度（精神的機能の評価尺度）などとの関連）を、研究に使用させて頂きます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創

性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合せ先にご連絡ください。

■研究責任者:

国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター 糖尿病内分泌代謝内科
箱島 真理子

■問い合わせ先

実施機関名 国立健康危機管理研究機構 国立国府台医療センター
所属・役職 糖尿病内分泌代謝内科 担当者氏名 箱島 真理子
電話番号 047-372-3501(代表) 受付日時: 月曜日～金曜日 9時～17 時

本文書のコピー(印刷)をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。